



八幡小だより

山鹿市立八幡小学校

令和5年度学校だより No. 6

2023.7.19 (水) 発行 校長 森 每恵

強く正しく明るく

校訓「強く 正しく 明るく」 教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向かって考動する児童の育成」
目指す児童像「強い子 正しい子 明るい子」
児童会スローガン「笑顔・協力・挑戦！ やさしさいっぱい 考動できる八幡っ子」

4年生 公共施設「こもれび図書館」見学

社会科の授業の一環で、山鹿市環境センターに引き続き、公共施設である「こもれび図書館」を訪問した4年生。いろいろなジャンルの本があり、その蔵書数の多さに驚いていました。実際に児童一人一人の図書カードを利用して、興味のある本を借り出す体験もしました。市民の皆さんとともに利用することを通してみんなが気持ちよく利用できるよう公共施設には様々な工夫があり、利用者はマナーを守ることが大切であることについても改めて確認していました。



ふるさと山鹿の祭りを探求する3年生

3年生は、総合的な学習の時間で、ふるさと理解の一環として「山鹿の祭り」について学びを進めています。これまでゲストティーチャーに2回来校していただきました。1回目は山鹿灯籠保存会の皆さん、優美な踊りも披露していただきました。



2回目は山科さんからガランザサ祭りについて教えていただきました。ガランザサ祭りは、毎年1月6日に行われるお祭りです。その起源は、慶長年間にさかのぼること。加藤清正公が山鹿の地域を訪問した際に同行していた愛馬が病気になり、若宮神社の笹を食べさせたところ、病気が平癒したとの由来があることから、ペットの無病息災や農耕機の安全運転を祈願する祭りとなったそうです。次世代の担い手として、ふるさと山鹿の伝統や文化をしっかりと学んでいます。



7/14 6年生戦争体験講話～長瀬さん～

秋に修学旅行で長崎を訪れ、戦争と平和について学びを深める6年生。平和学習を始めるにあたって、地域の方から実体験を聞くことにしました。今年は杉の長瀬さんにおいでいただきました。小学校低学年からの実体験を具体的に熱く語ってくださり、身をもって学んだ平和の尊さを教えてくださいました。6年生は自分たち一人一人が平和の担い手であり、平和な社会を築くためには他人事ではないという当事者意識を持って学びを進めていきます。



7/6 第1回学校評議員会を開催しました

昨年度に引き続き池田誠一さん、迫本裕輔さん、前畑榮枝さんに学校評議員をお願いしています。委嘱状交付、学校概要説明後、授業の様子を見ていただきました。その後、地域での子どもたちの様子をお尋ねしたところ、「下校時に並んできちんと帰る姿や低学年の世話をする姿をよく見かけますよ。」とほめてくださいました。地域の方々の温かい見守りに感謝します。



来年、創立150周年を迎えます

～150周年記念事業実行委員会立ち上げ～

保護者有志の方々が実行委員会を組織し、来年までの2年間、活動を行ってくださっています。メンバーは次の方々です。また、池田誠一さん、迫本裕輔さんが顧問を引き受けてくださったとのことです。大変お世話になります。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【実行委員会役員の方々】

実行委員長：池田修さん、副実行委員長：塩崎なみさん、会場部会：部会長 塚本章博さん 副部会長：平怜也さん、総務部会：部会長 田中桂子さん 副部会長：馬場清文さん、交通部会：部会長 原克徳さん、広報・寄付部会：部会長 西元圭香さん、会計・書記部会：部会長 緒方徹さん

7/14 スイミングチャレンジ!

「学校へ行こう会」の日に合わせて、5年ぶりに低学年・高学年に分かれての水泳関係イベントを行いました。低学年は水慣れ、宝探し、水中リレー列車、希望児童の水泳披露等を、高学年では12m、25m、50m水泳チャレンジを行いました。一人一人が自分なりの目標をもって参加し、プールでのルールを守り、友達の応援もよく頑張りました。保護者の皆さまの応援ありがとうございました。



